

紙風船



成長いっぱい！！ 2020年もがんばりました

2020年もまもなく終わります。本当にどうなることか!?!と思う9ヶ月間でした。そして現在も増え続ける感染者や医療逼迫のニュースが流れており、これからの厳しさを感じます。子どもたちも、不安やいらだちの多い年だったと思いますし、保護者、ご家族の皆様にとっても、心配やご苦勞の多い今年だったと思います。まずは大きな事故、病氣なく過ごせたことに安堵しています。

様々な活動が中止になったり延期、縮小になる中、子どもたちはたくさんの制約の中で、自分の力を高めてくれました。今日は、冬休み前の全校集会を行いました。冬休みもまた、例年とは違った形で過ごすことになるかと思いますが、楽しい冬休みになることを願っています。

6年生の “スペシャル給食”

22日(火)、6年生のための『スペシャル給食』がありました。毎年、小学校6年生と中学校3年生の卒業をお祝いして、給食センターで計画して下さっているものです。いつもはバイキング形式で行っていますが、コロナ禍のため、取り分け形式ではなく、盛り付け形式で準備していただきました。1～5年生のメニューに加え、クロワッサン、チキングリル、グラタン、ケーキ、飲み物などを準備していただき、お腹いっぱいごちそうになりました。



地域子ども会を開きました

22日(火)『地域子ども会』を開きました。それぞれの地区で、冬の安全や地域の危険箇所について確認しました。今年もすでに、除雪機に巻き込まれたり落雪の下敷きになったりするなどの事故が発生しているようです。ご家庭でも話題にいただければありがたいです。



SDGsバッジ贈呈式がありました

仙北市から、子どもたちにSDGsのバッジのプレゼントがありました。23日（水）は、教育長さんがいらして、バッジ贈呈式を行いました。

SDGsは、Sustainable Development Goalsの略、日本語では「持続可能な開発目標」などと訳されているようです。Goalsつまり目標は17あります。それぞれの目標の言葉は難しいのですが、物を大事に使う、プラスチックやビニールを減らす、ゴミをポイ捨てしない、食品ロスを減らす、差別をしない・・・など、様々なことがSDGsにつながりますし、それが未来につながっていく、未来を生きる子どもたちにつながっていく、ということになります。できることから、取り組んでいけばいいですね。

いただいたバッジを服の胸につけた子、名札につけた子、筆入れにつけた子、など様々でした。バッジを見てはSDGsを意識して、できることに取り組んでいけばいいですね。



こども園にじ組さんを招待して



1年生は生活科で『秋のおもちゃ作り』を学習しました。松ぼっくりやどんぐり、落ち葉などで、楽しいおもちゃや楽器を作りました。18日（金）は、こども園のにじ組さんを招待して『おもちゃランド』を開催。一緒に遊んだり、作り方を教えてあげたりしました。

司会やあいさつ、遊び方の説明なども、はきはきと行うことができ、すっかり立派なお兄さん、お姉さんになったなあと感心しました。にじ組さんたちも

楽しい交流に、小学校入学が待ち遠しいと言ってくれました。

好評だった『おもちゃランド』に、その後2年生を招待し、2年生とも交流学习ができました。

インフルエンザが仙北市で発生しております。コロナ対策と併せて、引き続き、感染予防をよろしくお願いいたします。健康に気をつけて、元気に2021年を迎えたいものです。来年もよろしくお願いいたします。

